

2025年度 第1回 教育研修ワークショップ 死の臨床に活かすコミュニケーション ～スピリチュアルケアを目指して～

教育研修委員会では、死の臨床におけるコミュニケーションをテーマにワークショップを開催し、スピリチュアルケアにつながるコミュニケーション技法について実践的に学べる場として高い評価を得ております。参加者の要望に応じて、今年度は1日半のプログラムとしました。
皆様の参加をお待ちしております。

日時：2025年8月9日(土) 10:00～20:00 (交流会を含む)
8月10日(日) 9:00～12:30

申し込み期間 2025年 5月19日(月)～2025年7月28日(月)

会場：東邦大学医学部 (東京都大田区大森西5-21-16)

内容：小人数グループ討論、レクチャー、ロール・プレー、交流会などを中心にした参加型学習で、死の臨床における患者-医療者、家族-医療者、医療者-医療者などのコミュニケーション技法を学びます。

定員：40名 (定員になり次第締め切ります)

参加費：日本死の臨床研究会 会 員 14,000円 非会員 18,000円

※ 開催施設である東邦大学の学生は、研修費無料で受け付けます。
(交流会費のみいただきます)

※ 宿泊代、昼食代は含まれません。

※ 交通や宿泊は、各自でご準備いただきます。

※ 交流会はプログラムに含みますので不参加でも参加費の割引はありません。

参加対象：参加の目的が「死の臨床に活かすコミュニケーションについての学び」であること
医療・介護・福祉等の現場に関わっている方、および学生
全てのプログラムに参加できる方

学習目標

- 1) 一般目標 (General Institutional Objective, GIO)
緩和ケアのプロとしてターミナルケアの現場でのコミュニケーションに熟達するために、必要な知識・技能・態度を身につける。
- 2) 個別行動目標 (Specific Behavioral Objectives, SBOs)
 - (1) コミュニケーションの基本となる、観察・傾聴・確認・共感について理論を述べる。
 - (2) 観察・傾聴・確認・共感の基本的技術を演じる。
 - (3) 緩和ケアの現場での観察・傾聴・確認・共感を得る態度を演じる。

申し込みは
こちらから



申し込み方法：日本死の臨床研究会ホームページ (<https://www.jard-info.org/>) から申し込みをお願いします。

【会員の方】

JARDマイページにログイン →「イベント情報」→「イベント申込」
→ 参加申し込み・支払い

※「ユーザー情報」を必ずご確認ください。

登録データの登録メールアドレス・勤務先・住所に変更があれば訂正をお願いします。登録メールアドレスが無効ですと受講出来ません。

【非会員の方】

JARDマイページに新規登録 →「イベント情報」→「イベント申込」
→ 参加申し込み・支払い（入会手続き不要）

※「会員の有効期限が切れています」と表示されますが、そのまま支払い
手続きに進んでください。

- 操作についてのご不明点はJARDマイページ左下「お問い合わせ」
（シクミネットサポートセンター）にご連絡ください。
- 支払い完了と同時に参加を受け付けます。（予約のみは出来ません）
- 申し込み受付後、本部事務局より精細なお知らせをお送りいたします。申し込み後1週間経っても連絡のない場合にはホームページ「問い合わせ」フォームよりご連絡ください。
- 受付終了後のキャンセル待ちを希望される方はホームページ「問い合わせ」フォームよりご連絡ください。折り返しのご連絡は差し上げませんが、参加可能になった方にのみ1週間前までにご連絡を差し上げます。どうぞご了承ください。

問い合わせ先は[こちら](#)

（日本死の臨床研究会 本部事務局 お問い合わせフォーム）

書籍について：

本ワークショップの参考書として、「死の臨床に活かすコミュニケーション」があります。

2019年までに入会されている会員に配布されていますが、購入もできます。

ご希望の方は、日本死の臨床研究会のホームページをご覧ください。

(<https://www.jard-info.org/purchase/>)

* 定価：2,500円（税込） 会員価格：1,500円（税込）

ワークショップだけでなく臨床の現場で役立つ本ですので、お手元に置くことを
お勧めします。